

保護者の登園届

・保護者用

*保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行はできるだけ防ぐだけでなく、子ども達が一日快適に生活できるよう、保育園児がよくかかる下記の感染症について、登園のめやすの参考に、かかりつけ医師の診断に従い登園届の提出をお願い致します。子どもの回復状態が保育園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園であるようご配慮ください。

★ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

登 園 届

保育園・園長殿

園児名

病名「 _____ 」と診断され、
年 月 日 医療機関名「 _____ 」において
病状も回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園致します。

保護者名 _____ 印またはサイン _____

病 名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1～2日間	抗菌薬内服後24時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
感染症胃腸炎（ノロ・ロタ・アデノウイルスなど）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくか数週間ウイルスを排泄しているため、注意が必要）	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹しん（ヘルペス）	水疱を形成している間	水痘と同様
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと